


『キャビン』

- メタフィクションの魅力
  - 物語が進行
    - 観る側は、登場人物らが監視・操作されていることを知る
  - 儀式
    - 実は世界各地で行われていた
    - グローバルな視点で恐怖の仕組みを描く
  - 
    冒頭シーン
    - 地下施設での技術者たちの儀式の準備
    - 「恐怖の演出」という裏側を暴露
  - 最終シーン
    - 地下施設内ですべてのモンスターが解放
    - 
    - ホラー映画の枠組みを完全に壊す
- ホラーとユーモアの妙
  - ホラー映画では定番の行動
    - 実はすべて計画されたもの
    - ブラックユーモアを感じる
  - 
    マーティ
    - 皮肉っぽい発言や不条理な行動
    - 映画の緊張感を和らげてくれる
  - 最終シーン
    - 全モンスターが解放、施設全体が混乱
    - 恐怖とユーモアの頂点
      - カオスな状況
- 有名ホラー映画のオマージュ
  - 5人の登場人物
    - 典型的なホラー映画のキャラクター分担
  - 
    
    有名なホラー映画への言及
    - 『死霊のはらわた』『IT』のピエロ
    - 『ヘルレイザー』のピンヘッド
    - 『リング』『シャイニング』など
  - ホラーファンにおすすめ
    - B級映画の楽しさ
    - ホラージャンルへの愛